



アース・エコ

子どもたちと地球の未来のために

アース・エコ
メールマガジン No.5
2010年6月6日 (芒種)
特定非営利活動法人
アース・エコ事務局 発行

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回メールマガジンをお届けしています。

1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して6月5日は「環境の日」と定められました。今回のメルマガは、「環境の日」にちなんで開催された2つのイベントのご報告からです。

6月5日(土)、6日(日)「環境の日」に開催された2つのイベントに出展しました

◆◆◆ 地球環境イベント・アジェンダの日 2010 ◆◆◆

地球環境イベント「アジェンダの日」は、日本大通りで開催されました。両日とも天気にも恵まれ、会場を訪れた人は昨年より倍くらいと思われる盛況。アース・エコもテントブースに出展し、昨年同様、太陽光パネルの電気で走る赤いちんちん電車を、手回し発電機の電気で走る

青い機関車トーマスが追いかけるゲームを楽しんでもらいました。次々とブースを訪れたちびっこたちは2日間で約200人。一生懸命に手回し発電機を回したちびっこたちに、電気を作る大変さが少しは伝わったかな？

TVKの収穫祭に隠れ、やや影の薄い環境の日でした。

◆◆◆ 市民創発・環境行動フォーラム 2010 ◆◆◆

横浜市環境創造局主催の「市民創発・環境行動フォーラム 2010、都市型エコライフのすすめ」が、みなとみらい線馬車道駅近くのBankART Studio NYKで開催されました。アース・エコのブースでは、ゲーム「暮らし方の違い探し」と「デジシャク」のデモや、手回し発電機で、来場の皆さんに楽しんでもらいました。

「デジシャク」は岩手県職員が開発した「環境尺」をパソコン上で使えるようにしたもので、暮らしの中で排出されるCO₂の量を手軽に計算できます。家庭のパソコンでも使えますので、以下のホームページにアクセスし、自分の家からのCO₂排出量を確認してみてください。

http://www.pref.iwate.jp/~hp0208/co2diet_ds/digisyaku.html



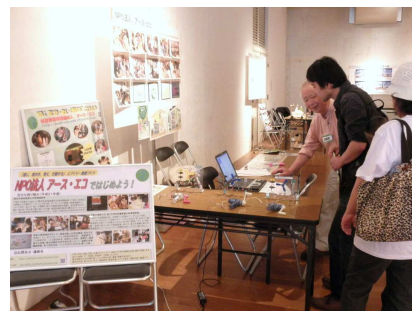
アジェンダの日 2010

手回し発電機で遊ぶ子どもたち



アジェンダの日 2010

アース・エコのテントブース



市民創発・環境行動フォーラム 2010

来場者に「デジシャク」を紹介

5月26日(水) 平成22年度アース・エコ総会が開催されました

5月26日(水)午後2時から、かながわ県民センター703会議室で平成22年度アース・エコの総会が開催され、会員10名が出席しました。欠席した会員のうち6名からは委任状、議決権行使書の提出がありました。

北村代表や担当理事から、H21年度事業報告、H21年度収支決算報告、H22年度事業計画案、H22年度収支予算案の説明があり、審議の結果いずれも全員一致で承認され、午後3時30分に総会は終了しました。



総会で熱心に議論する出席者の皆さん

近くのレストランに場所を移し、午後5時過ぎから開催された懇親会には8名が参加。今年度も「子どもたち

と地球の未来のために」これからもお互いに努力することを誓いました。

荻田 泰永さんの北極探検

今年2月19日に日本を出発し、カナダ北極圏のイヌイトの村「レゾリュート」から北緯78度付近の北磁極を往復する1,400kmの徒歩行に挑戦していた北極冒険家の荻田 泰永さんが5月20日帰国されました。

旅の途中、3月25日には横浜市の緑公会堂のシンポジウムに衛星携帯電話でご出演いただいたことはメルマガ No.1 で紹介した通りです。帰国間もない5月26日、アース・エコ総会後の会場に来ていただきました。

荻田さんは3月12日レゾリュートを出発、4月17日に往路ゴールの北磁極に到達しました。そこからレゾリュートに歩いて戻る計画でしたが、復路スタートした4月23日頃から、ゴールのレゾリュート付近の海氷の状態が一気に悪化。歩くのは非常に危険との情報を得て、計画を断念。運良く、北磁極付近でキャンプしていたイギリスの環境調査チームのチャーター便に便乗してもらい、空路レゾリュートに戻ることができたそうです。

北極海の氷は2007年に過去最少を記録しましたが、荻田さんによると「今年はそれに匹敵する悪い状態」とのこと。4月22日には北磁極の気温が-3℃まで上がり、4月には考えられない雨が降ったそうです。レゾリュート周辺では通常6月中旬に融け始める海氷が、今

年は2ヶ月近くも早く融け始め、海面が顔を出しているところもあるそうです。荻田さんは2000年にも今回と同じコースを歩いていますが、今回歩いてみて、「10年前と比較して氷も薄く、雪も少ない」印象を受けたそうです。

日本ではこのような形で温暖化の影響をまの当たりにすることは余りありませんが、間違いなく北極海の海氷は年々減少しています。荻田さんは来年2011年に北極点までの徒歩行を計画していますが、海氷の減少が徒歩行の最大の障害となるかも知れません。[桑原]



パソコンの動画を
を示しながら
話す荻田さん

アース・エコは荻田さんの北極探検を応援しています！

荻田さんの活動については、以下もご覧ください。

ホームページ <http://www.ogita-exp.com/>

ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/ogita_exp

これからの活動予定

◇「さがみはら環境まつり」6月27日(日) 10:00-16:30

相模原市立環境情報センターおよび体育館

◇ 川崎市中原区エコカフェ 7月17日(土) 10:00-15:00

市民ミュージアム中庭(トーマス転炉前広場)

◇「緑区地域学習会」1日目 7月26日(月)

9:20-11:45 横浜市緑区長津田地区センター

◇「大津コミュニティセンター」1日目 8月3日(火)

9:30-12:00 横須賀市大津コミュニティセンター

◇サイエンスサマー「夏休み子供環境体験教室」

8月6日(金)、神奈川県環境科学センター

◇「夏休み環境学校」8月10日(火) 14:00-16:30

相模原市立環境情報センター

◇「緑区地域学習会」2日目 8月23日(月)

9:20-11:45 横浜市緑区長津田地区センター

◇「大津コミュニティセンター」1日目 8月25日(水)

9:30-12:00 横須賀市大津コミュニティセンター

◇「すぎの子まつり」10月23日(土)長津田第二小学校

◇

上記は計画が確定していないものを含みます。詳細はメールで事務局までお問い合わせください。

6月の例会・勉強会は6月9日(水)午後、かながわ県民センター703号室で開催します。会員の方のご参加をお待ちしています。会員外の方で見学希望の方は事前にメールで事務局にご相談ください。

アース・エコでは環境教育にボランティアとして参加いただける会員を募集中です。

お問い合わせ、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで npo_earth_eco@yahoo.co.jp

メルマガのバックナンバーはこちらから http://eartheco.web.infoseek.co.jp/mail_magazine.html

ホームページ <http://eartheco.web.infoseek.co.jp/>

アース・エコ

検索